

神戸大学 国際学術セミナー

報告書

中国経済の内需主導型成長への転換と 中国消費者のブランド選択



黄 磷 編

2014年3月15日

本報告書は、神戸大学大学院経営学研究科・アジア総合学術センターが主催し、2013年11月6日に中国北京の長富宮飯店(Hotel New Otani Chang Fu Gong)において開催されました神戸大学国際学術セミナー「中国経済の最新動向と中国消費者のブランド選択」の講演録と講演資料をまとめたものである。

神戸大学は、アジアとの国際交流をより戦略的に推進するため、2013年7月に「神戸大学国際交流推進機構アジア総合学術センター」を設置した。下記のように開催した国際学術セミナーにおいて、内需主導型成長へ転換する中国の経済、そして中国消費者のブランド選択に関する国際学術共同研究の成果を広く社会に還元し、日中企業のグローバル競争力強化、そして日中相互理解の増進に貢献するために、北京大学光華管理学院と中国社会科学院から専門家を招いて討議し、マクロ経済と消費者行動の両側面から中国市場の将来と可能性を探ることとした。

<記>

- 日 時： 2013年11月6日（水） 13：30 ～ 17:00
- 会 場： 北京長富宮飯店 芙蓉庁
- 定 員： 110名
- 参加費： 無 料
- 使用言語： 中国語・日本語同時通訳付き
- 主 催： 神戸大学大学院経営学研究科・アジア総合学術センター
- 協 催： 北京大学 中国新市場経済与管理研究中心
- 後 援： 在中国日本国大使館、中国駐日本国大阪総領事館、
日本学術振興会北京代表処、JETRO 北京事務所、
日中経済協会北京事務所、中国日本商会、日中経済貿易センター